

バーコードリーダー MSシリーズ 補足説明 USB シリアル エミュレーション モードの設定

1.概要

MSシリーズ（一部製品）のUSBインターフェースは下記の2つのモードに対応しています。

1-1.USB キーボード・エミュレーション・モード：

USB キーボードインターフェースとも呼ばれます。出荷時の設定で、専用ドライバは不要です。エクセルなどにバーコードを入力可能なモードで、どなたでもすぐ使用できます。本書の説明は不要です。

1-2.USB シリアル・エミュレーション・モード：

USB バーチャル COM とも呼ばれます。USB で接続していながら、パソコンがバーコードリーダーをRS-232C 接続機器として認識し、通信ポート（COM）にデータを送信します。また、パソコンに専用ドライバが必要です。設定を行うには以下の項目をお読みください。

2.対象機種

USB シリアル・エミュレーション・モードは、製品によってドライバと設定バーコードが異なります。下記の表を参照してください。

[表：ドライバ・設定バーコード一覧]

製品型番	USBキーボード エミュレーション		USB シリアル エミュレーション	
	ドライバ	設定バーコード	ドライバ	設定バーコード
MS1690-UK	不要	USBキーボード エミュレーション	Bi directional	Uni directional(注)
MS9590-UK	不要	USBキーボード エミュレーション	Bi directional	Bi directional
MS9535-UK	不要	USBキーボード エミュレーション	Uni directional	Uni directional
MS9540-UK	不要	USBキーボード エミュレーション	Uni directional	Uni directional
MS3580-UK	不要	USBキーボード エミュレーション	Uni directional	Uni directional
MS3780-UK	不要	USBキーボード エミュレーション	Uni directional	Uni directional

(注)MS1690はドライバにBi directionalを使用しますが、設定バーコードはUni directionalです。

3.ドライバ

3-1. ドライバファイルを用意する

USB シリアル・エミュレーション・モードに設定するにはパソコンにドライバファイルが必要です。あらかじめドライバファイルをウェブサイトからダウンロードしてご用意してください。

ドライバ配布 URL <http://www.honeywellaidc.com/>

各製品ページ右のカラム[Software (ソフトウェア)]-[Drivers (ドライバー)]を選択一覧から次のいずれかを選択

- ・ USB Serial Emulation Driver (uni-directional) for Windows 2000/XP
- ・ USB Serial Emulation Driver (bi-directional) for Windows 2000/XP

表示した文字を入力-Download をクリック

3-2. 2つのドライバについて

uni-directional：単方向通信のドライバです。

- ・ スキャナからパソコンに読み取りデータを送信します。
 - ・ パソコンからスキャナへのコマンド送信が不可です。
- ※Windows Vistaではuni-directionalは非対応です。

bi-directional：双方向通信のドライバです。

- ・ スキャナからパソコンに読み取りデータを送信します。
- ・ パソコンからスキャナへのコマンド送信が可能です。

3-3.ご注意

パソコンにドライバファイルが無い状態で設定すると、バーコードリーダーは動作しなくなりますのでご注意ください。もし動作しなくなったら、スキャナを再接続して USB キーボード・エミュレーション・

モードの設定バーコード（※）を読み取り、正常に光源が投光するように設定してください。

※5.シリアル・エミュレーションの設定バーコードを参照

4.USB のモードの確認方法

Windows のデバイスマネージャを見ると、接続しているバーコードリーダーの USB のモードを確認できます。

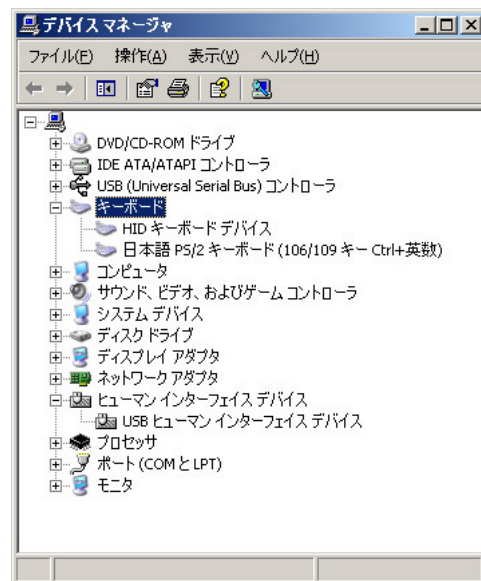
デバイスマネージャの起動方法

Windows の[スタート]- [設定]- [コントロールパネル]-[システム]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]

4-1.USB キーボード・エミュレーション

バーコードリーダーは次の 2 箇所に表示されます。

- [キーボード]-[HID キーボードデバイス]
- [ヒューマンインターフェイス デバイス]



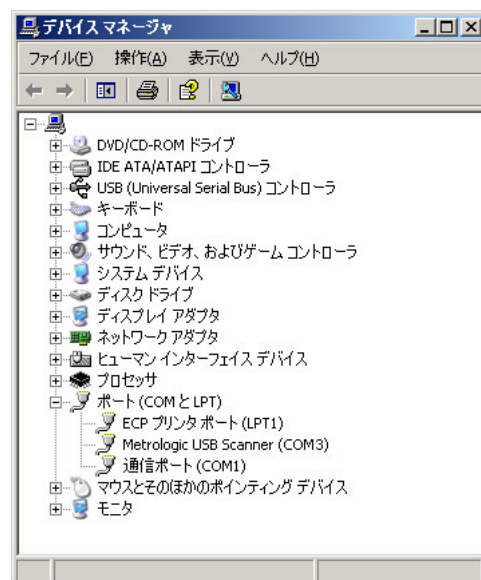
4-2.USB シリアル・エミュレーション

バーコードリーダーは次の 1 箇所に表示されます。

- [ポート(COM と LPT)]-[Metrologic USB Scanner(COMx)]

設定が完了するまでは表示されません。

COM 番号はパソコンによって COM3、COM4 など異なる番号で表示されます。



5.USB シリアル・エミュレーションの設定

5-1.設定バーコードを読み取る

設定用バーコード **Uni-Directional USB Serial Emulation Mode 許可**または **Bi-Directional USB Serial Emulation Mode 許可**を読み取り、バーコードリーダーを USB シリアル・エミュレーション・モードに設定します。

■設定バーコード

*はデフォルト(出荷時設定)です



* **USB キーボード・エミュレーション モード** -
USB キーボード・エミュレーションの設定を許可します。
出荷時の設定です。



Uni-Directional USB Serial Emulation Mode 許可
USB シリアル・エミュレーションの設定を許可します。
使用するドライバは 2.対象機種を参照してください。



Bi-Directional USB Serial Emulation Mode 許可
USB シリアル・エミュレーションの設定を許可します。
使用するドライバは 2.対象機種を参照してください。

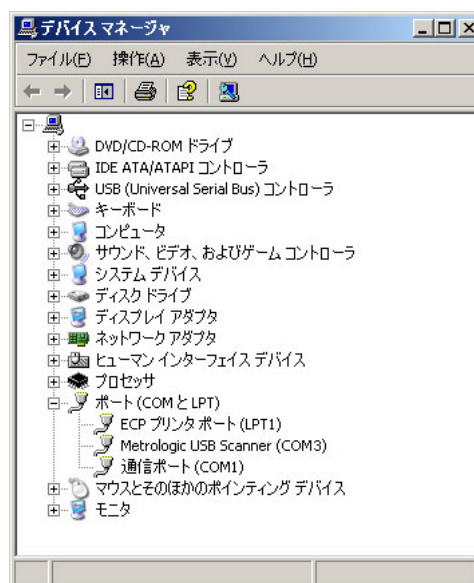
5-3.ドライバをインストールする

Windows が新しいデバイスの追加ウィザードを起動します。ウィザードに従いコンピュータを操作してください。

デバイスドライバの場所を求めるメッセージが表示されたらドライバを保存した場所を指定し、ウィザードを進めて、ドライバのインストールを完了してください。

5-4.COM の番号を確認する

デバイスマネージャを開き、バーコードリーダーの COM の番号を確認してください。本製品は[Metrologic USB Scanner (COM3)]のように表示します。



6.使用方法

ご使用の RS-232C 通信アプリケーションソフトウェアを起動します。COM の番号をスキャナの COM の番号に変更します。COM を接続したら、バーコードを読み取り、入力できます。使用方法についてはソフトの説明書などをご覧ください。

7.動作確認の例

Windows に標準的にインストールされている通信ソフト[ハイパーターミナル]を使用して、簡単な動作確認ができます。Windows の [スタート]-[アクセサリ]-[通信]-[ハイパーターミナル]で立ち上がります。

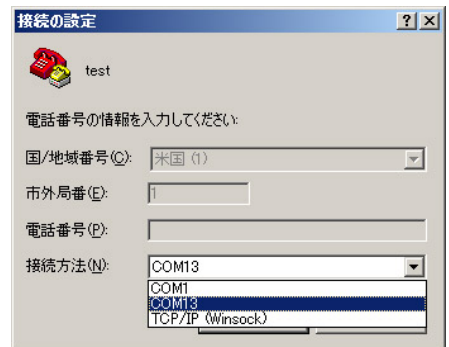
ハイパーターミナル起動直後 任意の名前をつけます。



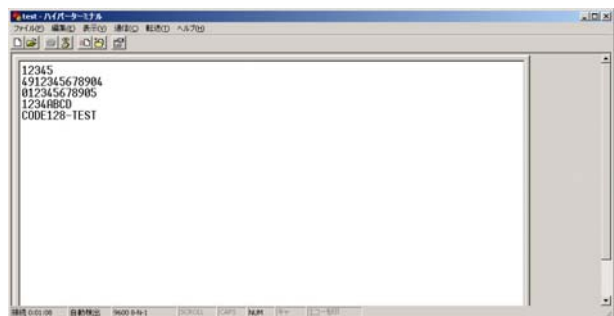
[ポートの設定]のパラメータは任意で設定してください。



[接続の設定]-[接続方法]をバーコードスキャナーの COM ポートに合わせてください。



設定が完了したら、モニタ画面が表示されます。バーコードを読み取ってデータのモニタリングができます。



8. **重要** バーコードリーダーの取り外しについて

USB シリアル・エミュレーションに設定したバーコードリーダーの USB ケーブルをパソコンから取り外す場合は、先にパソコンのシリアル・ポート(通信ポート、COM)をクローズ(切断)してください。バーコード・データを入力するアプリケーションを実行しているときは、**COM をオープン(接続)したままで取り外さないでください。**

パソコンの仕様上、COM がオープン(接続)したままでデバイスを取り外すと、パソコンやアプリケーションのエラーが発生することがあります。

COM をクローズする方法はパソコンの環境(データを入力するアプリケーション)に依存しますのでシステムご担当者などにお問い合わせください。

例えば次の手順で COM をクローズします。

- ・ アプリケーションから COM ポートをクローズする。(アプリケーションの画面に COM クローズのボタンなどがある環境)
- ・ スキャナを使用するアプリケーションを終了して COM をクローズ(切断)してください。
(アプリケーション本体またはアプリケーション中のデータ入力画面の終了とともに COM をクローズする環境)

9.ホストコンピュータからのコマンド送信に関する設定

双方向通信 (bi directional) を行い、パソコンから COM を経由してシリアルコマンドを送信してスキャナを制御する場合は、下記の設定バーコードを読み取ってあらかじめ設定してください。

■設定バーコード

スキャナの動作-ブザーのオプション

*はデフォルト(出荷時設定)です



BEL コマンド受信時にブザー音 - この設定を行うと、ホストから BEL キャラクタ (07h) を受信するとスキャナはブザー音を鳴らします。BEL キャラクタの前に 200 msec 以内に数字が送信された場合、スキャナはその数字の数だけブザー音を鳴らします。

例:5 BEL (35h 07h) を送信すると、ブザーが 5 回鳴ります。

* BEL コマンド無視



スキャナの動作-ホスト・スキャナのコマンド

*はデフォルト(出荷時設定)です



D/E 無効コマンド 許可 - このオプションを選択し、ホストから ASCII "D" (44h)を受信するとスキャナは読取を無効にします。ASCII "E" (45h)を受信すると読取が有効になります。

* D/E 無効コマンド 禁止



*はデフォルト(出荷時設定)です



F/L レーザー・コマンド 許可 - この設定を行うと、ホストから ASCII "F"(46h)キャラクタを受信するとレーザー光がオフになります。ASCII "L"(4Ch)キャラクタを受信するとレーザー光はオンになります。

(注) ホストからのコマンドのみでオン・オフするようになり、ボタンによるオン・オフが無効になりますのでご注意ください。

* F/L レーザー・コマンド禁止

